

“特集” 三島商工会議所 3大ニュース Ver.2019

BE・ME12

2019

みしま会議所ニュース





で
か
け
る
人
を

ほ
ほ
え
む
人
へ

伊豆箱根鉄道グループ



伊豆箱根鉄道株式会社
伊豆箱根バス株式会社
伊豆箱根タクシーグループ

TEL. 055-977-1201
TEL. 055-977-1211
配車センター（沼津）

伊豆・三津シーパラダイス
十国峠レストハウス
湯河原パークウェイ
箱根関所 旅物語館
箱根湖尻ターミナル
箱根 芦ノ湖遊覧船

TEL. 0120-15-0818
TEL. 055-943-2331
TEL. 0557-83-6211
TEL. 0460-83-6491
TEL. 0460-83-6355
TEL. 0460-84-9511
TEL. 0460-63-6351

『オーガニックな庭づくり・庭でみんなと幸せに』 庭 福

若い頃から旅や山登りが好きで、樹々と向き合い四季を感じることができるといことで植木屋になることを決心した金丸さん。平成24年に創業して以来、個人または企業向けに造園、庭園管理を行っており、生態系の循環を活かした庭づくりを意識し、若い頃の有機栽培農家で働いていた経験により農薬や除草剤を使用しないオーガニック造園に取り組んでいます。

現在は、当所支援により経営革新計画として「子育て世代関連事業者向け体験型オーガニックビオトープ事業の展開」というテーマのもと、学校や企業だけでなく子育て世代とかわり強い事業者向けへ新規性の強いサービスの提供を目指し、県の承認を受けました。金丸さんには、今後も補助金等の制度を活用し、当所の伴走型支援によって更なる事業発展に努めたいとおっしゃって頂きました。

また、近年は企業において環境意識が高まっており、庭福さんの評判を聞きつけた経営者の方々から賛同をいただき、事業所内の庭園や庭木についてオーガニック手法を用いた手入れの依頼が相次いでいるとのこと。『オーガニックの庭では小さな虫たちが暮らし、鳥が来て、土の中は微生物でいっぱいになり、その木陰で人は休む。そんな自然の営みを感じることができる庭を提供したいです』と穏やかな笑顔でお話し下さいました。

「いのち」の循環を感じられる庭に興味のある方は、是非一度庭福さんへお問い合わせしてみてもいかがでしょうか。

(文：経営支援課 宮下智克)



笑顔いっぱいの金丸さんです



住所：〒411-0020 三島市旭ヶ丘34-7
[旭ヶ丘公園の向いです]
TEL: 055-972-2806
FAX: 055-972-2806



定植の様子



お庭の風景

Contents

3	つなぐ	庭福
4	特集	3大ニュース・川床事業・消費税増税（大型店対策）・つなぐ三島の具現化
6	経営支援	M-ステ 事業継続力強化計画認定制度
7	まちづくり	移住促進対策へ・1.18「30歳の大同窓会 in 三島」開催 通行量調査報告
8	会員さんいらっしゃい	三嶋和食わ / cafe&sweets 雪ノ下
10	活動報告	岩井参議院議員との勉強会 / 成果を上げる業務改革セミナー / 三島フードフェスティバル / 防災・減災対策セミナー
11	活動報告	女性会令和元年度県内交流会「沼津大会」 / 3部会合同視察研修会 / 青年部大嘗祭奉祝事業
12	information	第63回優良従業員表彰式を開催！
13	トレンド通信	「ブランドか？ 売り上げか？ WEBサイトの役割」
14	information	正月感謝祭 / 楽寿園菊まつり / 確定申告のお知らせ

今年も残りわずかになりました。平成から令和に代わった今年、皆様にとってはど
今回の特集では、当所の取り組みを3大ニュースとして振り返ります。 いずれも「元

1 白滝公園に竹川床 三島ならではの納涼を来て見て感じた1ヶ月

放置竹林活用プロジェクトの新たな取り組みとして、桜川（白滝公園沿い）に川床を設置しました。川床は竹の伐採から始まり、運搬、加工、設置、装飾等まで、多くの会員事業所の皆様が参画する三島商工会議所版アダプトプログラムの手法を用いて実現できました。

この事業は放置竹林問題への取り組みに加えて、せせらぎ散策ルート沿いの三島の水辺・自然環境を活かした新たなにぎわいの拠点、中心市街地の回遊性を推進する取り組みです。



伐採の様子



フリースペースの川床

せせらぎを感じて・・・

7月25日(木)～8月31日(土)までの約1ヶ月間、幅約10m、奥行き約3.5mの川床を設置しました。昼間のフリースペースでは、親子連れがおやつを食べたり、夏休み中の子どもたちなど川遊びに来た方の休憩場所となりました。

毎週木曜日～土曜日の夜間は（18:00～21:00）は完全予約制のレストランを営業しました。「せせらぎの中でゆるやかで贅沢な時」をテーマに空間を演出し、三島市内の名店が腕によりをかけた料理を提供しました。川床ディナーには、77組 271名の方をお迎えすることができ、多くの方々のご理解ご協力をいただき、大好評のうちに幕を閉じることができました。



夜のお座敷

3 大きく変わる商業環境への個店の対応を支援 ～消費税増税・キ

軽減税率に対応したレジの導入支援や価格転嫁の相談に応じる



消費税増税（新聞記事）

10月1日から5年半ぶりに消費税率が8%から10%に引き上げされました。また、同時に家計への影響を緩和させる施策として商品によって8%で据え置かれる日本初の「軽減税率」が導入されました。

軽減税率商品を扱う事業者を中心に8%と10%に対応したレジの導入に向けた補助金申請支援や価格転嫁のための相談に応じました。

セミナーや専門家派遣で三島市内のキャッシュレス決済導入店舗の普及を図る



キャッシュレスセミナー

日本初の複数税率の導入により、事業者も消費者も複雑な決済を行うこととなりましたが、その対応策として政府はキャッシュレス決済によるポイント還元制度を導入しました。これは、他国に比べ導入が遅れているキャッシュレスの推進を加速させるため、9カ月間の期間限定で、中小規模の店舗でキャッシュレス決済をすると、購入価格の2%または5%分のポイントが消費者に還元されるキャンペーンです。

当所でもキャッシュレスを推進するため、決済事業者を集めたセミナーの開催や、導入を希望している事業者への専門家派遣などを行っております。

これら施策により、当所が市内商店街を対象に実施したアンケート調査では、三島市内の事業者もキャッシュレス決済を導入している店舗が急速に増えているのが伺え、今後もこのキャッシュレス化が進んでいくものと思われます。

ニュース Ver.2019

のような年だったでしょうか。

「三島」を裏付ける明るく活力に溢れる出来事です。皆様もこの一年の出来事を思い起こしてください。

2 70周年ビジョン「つなぐ三島」を具体化 古写真で過去をつなぎ、3世代交流を促進

平成28年に掲げた当所70周年ビジョン「つなぐ三島～ALL三島で、未来を創る～」の事業が、今年また一つ具体化されました。

11月3日の大通り商店街まつりに合わせ行った「古写真で繋ぐみしまの歩み」展は、幕末から現代までの交通の進化と三島の発展を写真展示と講話により紹介し、過去の三島を現代へ繋ぎ3世代の交流を深める良いイベントとなりました。

当日は鉄道のない時代から路面電車が走っていた時代などを紹介したパネルを眺める方や、郷土史家や伊豆箱根鉄道社員による講演に懐かしく感じながら耳を傾ける方など多くの方が来場しました。

つなぐ三島の具体的な事業は昨年度の「30歳の大同窓会」に続き2つ目の事業となり、ビジョン実現に向け今後も具体化した事業を展開していきます。



郷土史家や伊豆箱根鉄道社員による講演会



昔の三島を写した写真の展示

キャッシュレス化・大型商業施設出店～

導入店舗増加

(当所独自調査)

電子決済を導入しているか(対象先:三島市内商店街)

1回目調査:平成30年8月

導入している	84件	45.4%
導入していない	101件	54.6%

導入店舗が
約10%増加

2回目調査:令和元年5月

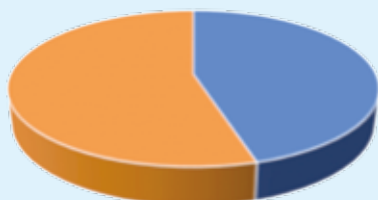
導入している	90件	55.2%
導入していない	73件	44.8%

電子決済を導入していますか



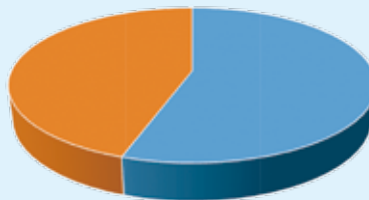
電子決済を導入していますか

■いいえ



■はい

■いいえ



■はい



「ぽち袋」や「なりわい体験塾」、 「専門家派遣」などで大型商業施設対策を展開

10月4日にオープンした「ららぽーと沼津」を皮切りに、令和2年3月にはサントムーン柿田川のリニューアル、同年6月には三島駅南口西街区に富士山三島東急ホテルが開業する予定です。

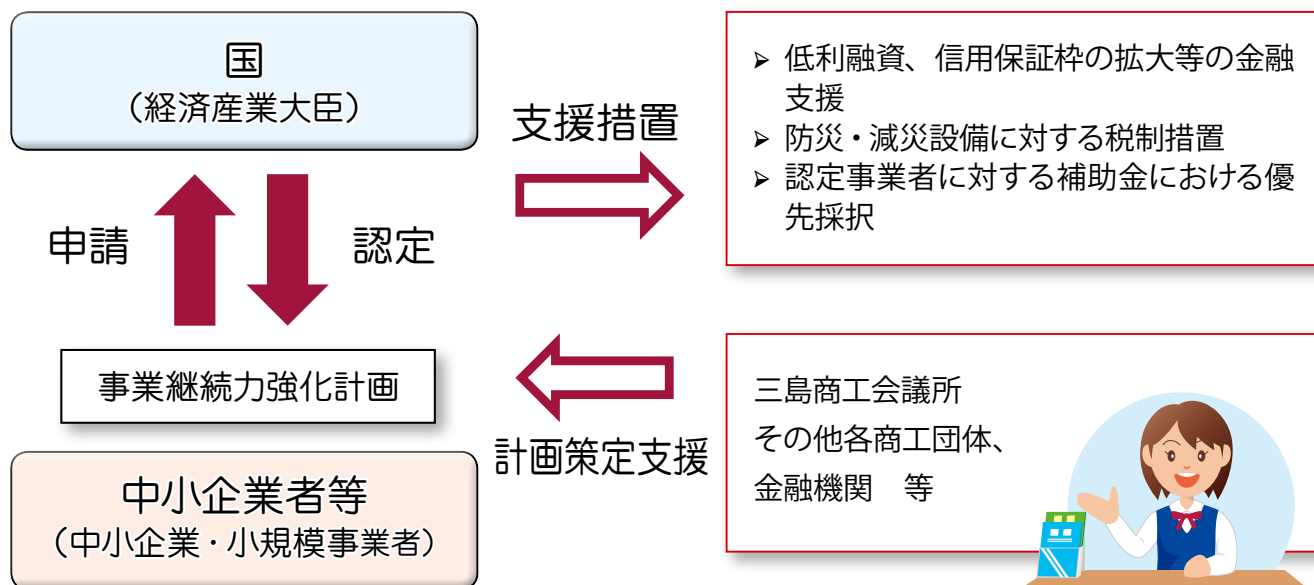
この大型商業施設の相次ぐ出店に三島の個店も対応していくため、三島の店を知り親しみを感じてもらう「三島なりわい体験塾」や、ご来店されたお客様への感謝を伝える「ぽち袋でおもてなし事業」、各個店が抱える固有の経営課題に対し解決を図る「専門家派遣事業」などを展開してきました。

災害に備える計画を作れば、様々なメリットが！ ～事業継続力強化計画の認定を受けましょう！～

近年、大規模な自然災害が全国各地で頻発しています。このため、国では中小企業の自然災害に対する事前対策を促進するための制度を始めました。認定されれば様々な支援策を受けることができますので、ぜひご活用ください。

制度の概要

「事業継続力強化計画」とは、中小企業が自社の災害リスクを認識し、防災・減災対策の第一歩として取り組むために、必要な項目を盛り込んだもので、支援措置（例えば設備投資への税制優遇など）を受けるために、将来的に行う災害対策などを記載します。



制度利用のポイント

【ポイント1】 防災・減災対策として必要な取組を記載します。

①企業の概要（連携型の場合は連携企業の概要）、②自然災害が事業活動に与える影響の認識（被害想定等）、③初動対応の内容、④事前対策の内容、⑤事前対策の実効性の確保に向けた取組などを申請書に記入することにより、認定を受けることができます。

【ポイント2】 計画認定後には、計画実行を支援する以下の施策の活用が可能です。

- 税制優遇… 認定計画に従って取得した一定の設備等について、取得価額の20%の特別償却を受けることができます。
- 金融支援… 日本政策金融公庫の低利融資、信用保証の別枠など、計画の取組に関する資金調達について支援を受けることができます。
- 予算支援… 計画認定を受けた事業者は、ものづくり補助金等の一部の補助金において審査の際に、加点を受けられます。

申請方法

詳しい制度概要、申請書類については中小企業庁の下記URLよりご確認ください。

<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/antei/bousai/keizokuryoku.htm>

（文：経営支援課 麻谷暢恵）

移住の促進で人が輝き育む街に… 1. 18「30歳の大同窓会 in 三島」開催します

当所では、大学進学と同時に県外へ流出する若者のUターンを促進し、三島で人が輝き育む街や地域の活性化につなげるため、今年30歳になる(なった)方を集めて『30歳の大同窓会 in 三島』を開催致します。

この事業は当所が提言した地域振興ビジョン「つなぐ三島～ALL三島で、未来を創る～」を推進する事業で、結婚や出産などで節目を迎える30歳をターゲットにし、Uターンを考える機会を創出するものです。

30歳を迎える方がいらっしゃいましたら、是非お声かけ下さい。

日 時：令和2年1月18日(土) 15:00～17:30

場 所：三島商工会議所1階TMOホール

参加費：2,500円

対 象：三島市に縁のある30歳(市内外在住 問わず)

※平成元年(1989年)4月2日～平成2年(1990年)4月1日生まれの人



30歳同窓会 HP

(文：まちづくり課 塩谷洋司)



30歳同窓会



30歳同窓会

通行量調査 報告

休日歩行者は27%増！21地点で増加を計測しました。

三島商工会議所と三島商店街連盟では、11月8日(金)と10日(日)の2日間、13商店会25地点で通行量調査を実施しました。

～通行量調査の概要～

【調査日時】11月8日(金) 10日(日)

両日共に8時～20時(12時間)

【調査地点】市内商店街：25カ所

【調査対象】四輪車・二輪車・歩行者

【気象状況】両日共に晴

※参考【前回調査】

平成30年10月12日(金・曇り) /

14日(日・雨のち曇り)

今年度は前年度に比べ、各地点で大幅な増加傾向が見られました。中でも、休日歩行者は25地点中21地点で増加を計測し、街中を散策する団体も複数地点で見られました。前年度と比較して通行量・増加率が高かった楽寿園正門地点や杉浦陶器店地点だけでなく周辺でも多くの増加傾向が見られ、目的地だけでなく周辺まで足を運ぶ人が増えていることが分かりました。

(文：まちづくり課 丸山祐季)

平日 通行量ランキング(計測数)

	歩行者	二輪車	四輪車
1	楽寿園正門(3,828)	旧かわい商店前(1,080)	楽寿園正門(7,308)
2	山田竹次郎商店前(3,132)	楽寿園正門(1,042)	清花園前(5,007)
3	みずほ銀行前(2,509)	みずほ銀行前(962)	杉浦陶器店前(4,678)

平日



休日 通行量ランキング(計測数)

	歩行者	二輪車	四輪車
1	杉浦陶器店前(5,212)	楽寿園正門(732)	楽寿園正門(5,789)
2	楽寿園正門(4,568)	みずほ銀行前(718)	シュゴボレーション前(5,007)
3	水口商店前(3,885)	大庭商店前(681)	旧かわい商店前(4,547)

休日



三嶋和食わ

〒411-0035 三島市大宮町 2-9-21

電話：055-941-5039

Instagram mishimawashoku

定休日：毎週火曜日

営業時間：11:00～15:00(ラストオーダー14:30)

17:00～23:00(ラストオーダー22:30)

御席数：全50席(1階25席、2階25席)

アクセス：JR三島駅・伊豆箱根鉄道三島駅徒歩7分

駐車場：共有無料9台



竹のオブジェが印象的な入口

『創作和食に舌鼓! 「三嶋和食わ」で至福の時間を。』

駅前の喧騒を抜けて暫く歩くと、隠れ家的に佇むのが、創作和食のお店「三嶋和食わ」。

店主の米田さんは、14歳から料理の道を歩んでいる生粋の料理人。他のお店では、まずお目にかかれない“ウツボ”やマンボウ、深海魚等が米田さんの腕にかかれば、絶品料理に生まれ変わる。

ウツボの刺身は、その見た目からは想像できないほどの美味! 食感は真鯛よりも弾力があり、味は貝のよう。

「手間暇かけた分だけ料理は美味くなる。」をモットーに、他では味わえない料理は、大事なお客様をもてなす接待の場でも好評で、貸切にも柔軟に対応することで市内外の多くの企業が利用している。

忘・新年会に加えて接待にも使えるお得なプランを是非、ご利用下さい。

※火曜日は貸切での接待も可(応相談) (文：総務課 金井雅彦)



落ち着いた雰囲気店内

宴会コース (※90分飲み放題1,500円(税別)のセット可)

○満喫コース・全7品 3,200円/名(税別)

(前菜・お刺身・揚げ物・焼き物・煮物・メ物・甘味)

○一わ堪能コース・全8品 4,000円/名(税別)

○一わ極みコース・全8品 5,500円/名(税別)

(前菜・お刺身・揚げ物・焼き物・逸品・煮物・メ物・甘味)

※上記3コースのみ2月29日まで、飲み放題20分延長可!

○選べるお鍋の「宴会得々大皿コース」 5,000円(税込)

牛ホルモン鍋・発酵鍋・真鯛出汁海鮮鍋

※全てのコースが飲み放題100分付!



店主オススメの里芋めんたいコロッケ



店主の米田さん



見た目からは想像できない美味!



一わ極みコース

cafe & sweets
雪ノ下 近藤正文 & 薫

〒411-0855 三島市本町 8-1

(野田ビル2階)

T E L : 055-957-4557

営業時間: 10:30~19:00

(ラストオーダー 18:30)

定休日: 年末年始



今年の4月26日に本町にオープンした cafe&sweets「雪ノ下」さんは、食材の安心安全と美味しさを第一に、手作りにこだわっているそうです。

現在、京都、大阪、東京銀座など7店舗を展開しています。三島へ出店したのは、いつもおいしい食材を提供してくれる地元三島の皆様への恩返しと、三島を元気にしたいからだそうです。

代表的なメニューは、パンケーキ、かき氷、アフタヌーンティー、タピオカなどです。

看板メニューのパンケーキは、厚焼きで、地元箱根西麓の清流豊かな地で健康的に育てられた鶏が、その日の朝産み落とした、黄身がプルプルでしっかりした三島ブランド「けさたま」さんの卵をふんだんに使用しています。また、創業当時スタイルのパンケーキに自家製練乳アイスクリーム、高級蜂蜜と生苺ソースでお楽しみいただけます。

かき氷は、フルーツを丸ごと使った唯一のかき氷で、日本や世界を驚かせたかき氷です。かき氷祭りでは、函南スイカ、袋井メロン、藤枝苺などの定番メニューに加え、9月浜松キウイ、11月九度山献上柿が新登場し、全14品のフルーツが揃っています。



ローストビーフ

世界一お得なアフタヌーンティーセットは、焼き菓子ケーキ、スコーン、ゼリーなどのスイーツとランチやブランチにもできる塩気のもの等で全8品です。

今話題のタピオカは、タピオカ粉を使って生地から作ることから、安心安全は当然として、本物のタピオカのモチモチ感を味わっていただけて、更に、ロンネフェルトの最高級茶葉を使用した最高のタピオカがご賞味いただけます。

店内は大変明るい雰囲気、座席数は30席をご用意して皆様のお越しをお待ちしておりますので、是非、一度こだわりの逸品を味わって見てください。

(文:まちづくりアドバイザー 田代 稔)



かぼちゃパンケーキ



玉子サンド



店舗外観



ハロウィンでのスタッフしおりさん



手作り出来立てタピオカ



アフタヌーンティーセット

岩井参議院議員を講師に招き 勉強会を開催

11月15日(金)に建設業部会主催による「岩井参議院議員との勉強会」を開催し、30名が参加しました。

今回の勉強会では、国の動向を踏まえ今後の建設業における労働環境(週休二日制)や建設業に求められることなどについて、過去にご自身が建設現場で働いていた経験を交えながらご講演頂きました。

また、今回は会員事業所に加え、三島市議会議員の方々にも参加してもらい一緒に勉強する機会となりました。

勉強会終了後には岩井参議院議員にもご参加頂き懇親会を開催し、当地域における建設業界の実情など、たくさんの情報交換をすることができました。

(文：経営支援課 池谷太郎)



熱心に岩井参議院議員の話を聞く参加者



懇親会での情報交換

バックオフィスの業務効率化に 取り組む!

11月19日(火)、26日(火)の2日間で「バックオフィスの業務効率化を図る 成果を上げる業務改善セミナー」を開催しました。

このセミナーは、工業部会の企画によるもので、各社既に取り組んでいる現場改善ではなく、成果が見えにくいと言われるバックオフィス部門の業務改善を目指したものです。今回は生産性向上支援訓練としてポリテクセンター静岡の委託を受け実施し、参加者19名が6時間の講義で業務改善の手法を学びました。参加者は自社の改善に向け熱心に耳を傾けていました。

(文：経営支援課 麻谷暢恵)



業務改善の手法を学ぶ受講者

今年は規模拡大! 三島フードフェスティバル大盛況

11月23日(土)に開催したフードフェスティバル。「三島の食、食育」をテーマに、三島の食材を使ったグルメが各会場に集まりました。今回は、4会場が新たに加わり、「みしま未来研究所」「Via701」など中心市街地だけでなく大場の「伊豆箱根ふれあいフェスタ」や「だいばざー」まで市内の広い範囲で開催となりました。当所1階TMOホールでは14事業所が出店し「地産地消」となる商品や「三島ブランド」の商品が集まり、訪れる方に三島の食を堪能していただきました。



水上通り会場

(文：まちづくり課 丸山祐季)



TMOホール会場

防災・減災対策セミナー開催 ～事業継続力強化計画認定制度についてわかりやすく解説!～

12月2日(月)当所にてみしま経営支援ステーション(M-ステ)主催により、石井洋之氏(静岡県BCPコンサルティング協同組合 理事)を講師に迎え、「防災・減災対策セミナー」を開催いたしました。

甚大な被害をもたらした台風19号等、近年、大規模な自然災害が全国各地で頻発しており、個々の事業者の経営だけでなく、サプライチェーン全体にも大きな影響を及ぼす恐れがあります。

今回のセミナーでは、今年7月に施行された中小企業強靱化法において防災・減災に取り組む中小企業がその取組を「事業継続力強化計画」として認定を受ける制度について、申請方法から策定のポイントまで細かく学ぶことができました。

認定を受けた中小企業は、税制優遇や金利支援、補助金の加点などの支援策が受けられることもあり、受講者は熱心に講師の話に耳を傾けていました。

(文：経営支援課 池谷太郎)



事例を踏まえ説明する石井氏



熱心に耳を傾ける参加者

女性会 令和元年度県内交流会 「沼津大会」に参加しました！

11月6日(水)に第28回静岡県商工会議所女性会連合会令和元年度県内交流会「沼津大会」が沼津リバーサイドホテルで開催され、渡邊会長他8名のメンバーが参加いたしました。

講演会では、フリーアナウンサー 富永美樹氏より「私流ライフスタイル」と題して講演を頂き、その後はエキスカッションとして沼津御用邸記念公園を見学しました。

県内の女性会の皆様と交流することができ、とても刺激を受けた一日となりました。来年度は、浜松商工会議所女性会が主管となり「浜松大会」が開催されます。年に一度の県内交流会の機会を活かし、親睦を深めるために今後も静岡県商工会議所女性会連合会の事業に参加していきます。

(文：経営支援課 宮下智克)



女性会9名が参加しました



沼津御用邸記念公園を見学しました

3部会合同視察研修会で 知見を広めました！

12月3日(火)に工業・建設業・運輸通信サービス業部会合同の視察研修会を開催し、今回は、東京都江東区豊洲と埼玉県春日部市にある施設を訪れました。豊洲地区にある東京電力パワーグリッド(株)の新豊洲変電所では超大型変圧機や広大に広がる地下施設を見学し、続く@東京データセンターでは、最新のサーバー設備や、最高クラスの耐震設備の仕組みを知ることができました。

最後に訪れた春日部市にある首都圏外郭放水路では、ただただそのスケールに圧倒されるばかりでしたが、首都圏を水害被害から守る重要施設を知る貴重な経験となりました。

今回は3部会合同開催という事で、様々な業種の方が集まり交流する事ができ、普段とは一味違った視察研修となりました。

(文：経営支援課 大嶋孝博)



堅牢なセキュリティシステムについて
学んだ@東京データセンター



首都圏外郭放水路の役割について
学びました。

青年部

大嘗祭奉祝事業・Let's Enjoy "SHAGIRI" Together 大いに盛り上がる！

青年部では大嘗祭奉祝事業として、11月22日(金)に禊と23日(祝・土)に宝船奉納・宝汁・宝わけ・Let's Enjoy "SHAGIRI" Togetherを実施しました。

22日には、あいにくの天候により奉納する山田地区で採れた野菜を三嶋大社まで運ぶ神輿行列は中止となりましたが、瀧川神社での禊は予定通り行われ、例年より増水し身を切るような冷水に浸かり、身も心も清めることが出来ました。

23日には豊岡市長をはじめ多くのご来賓をお迎えし、JA三島函南青壮年部よりご提供を頂いた野菜を盛り付けた野菜宝船を奉納しました。

午後には地元の学校協力のもと野菜を使用した宝汁の振る舞いと、宝わけとして来場者に野菜を無料でお渡ししました。どちらも長蛇の列をなすなど、多くの来場者で大変賑わいました。訪れた皆さんは野菜への感謝とともに趣向を凝らした宝汁に舌鼓を打ちました。

また、青年部では創立20周年に中期ビジョン『世界と三島をつなぐ』というスローガンを掲げており、今年は初めての試みとして外国の方に三島の伝統である“しゃぎり”を体験し交流してもらおうと Let's Enjoy "SHAGIRI" Together と題した事業を楽寿園にて実施しました。これまでワークショップを含め計6回の練習を重ね、当日は参加者全員最高の笑顔でしゃぎりを演奏してくれました！

昨年大好評をいただいた神輿型宝船もフードフェスティバルの各会場や楽寿園など市内各所を練り歩き、来場者の目を楽しませました。

今年も多くの方で賑わったイベントとなり、食への感謝・豊作の喜びを伝える事ができました。

(文：経営支援課 池谷太郎)



雨の中行われた禊



宝船を前に記念写真



宝船神輿はフードフェスティバル会場まで登場



たくさんの外国人にご参加いただきました！

第63回優良従業員表彰式を開催！

11月18日（月）優良従業員表彰式を開催し、豊岡武士三島市長はじめご来賓とともに受賞者皆様のお祝いをいたしました。



石渡会頭挨拶



表彰状を受取る受賞者



和気あいあいの懇親会

【1】日本商工会議所会頭表彰 15事業所22名

（事業所名50音順・敬称略）

- 伊豆箱根鉄道株式会社
鈴木 和幸
- 株式会社伊豆フェルメンテ
小林 耕一郎
- 小野建設株式会社
勝海 孝
- 株式会社協和ブレード製作所
向笠 芳美
- 株式会社三光ダイカスト工業所
勝又 暁
- 静岡コンサルタント株式会社
塚田 雄二 長谷川 明孝
- 第一段ボール株式会社
玉木 貴志
- 株式会社東平商会
佐々木 敏
- ニューデルタ工業株式会社
杉山 由紀江 高橋 勝芳
- 株式会社万城食品
櫻井 祥
- 株式会社三島印刷
越後 勉
- 株式会社三島新聞堂
樋口 定義 白井 弘和
- 三島信用金庫
内藤 昭宏 岩田 慎一郎
池ノ谷 高司 與座 嘉明
大川 正敏
- みしま税理士法人
大沼 厚彦
- 山本建設株式会社
山下 正記

【2】三島商工会議所会頭表彰 27事業所73名

- 株式会社アイティエス
勝又 洋介 田中 俊正
塩田 聡子 川島 雄弥
藤原 直也
- 石渡食品有限公司
白鳥 須見恵 山本 すみ子
- 株式会社伊豆フェルメンテ
土屋 正文
- 小野建設株式会社
山内 優
- カメヤ食品株式会社
松下 雅俊 河野 真弓
富田 葉子 菊間 妙子
- 株式会社協和ブレード製作所
佐野 美菜 阿佐 弥奈美
渡邊 秀樹
- 有限会社源氏
堀江 芳美
- 斉藤誠税理士事務所
横田 弘美 中村 由紀子
- 株式会社三光ダイカスト工業所
福島 剛彦 井上 学
菅 英樹
- 静岡コンサルタント株式会社
池田 曜 横井 麻衣子
- 第一段ボール株式会社
田村 桂司
- 株式会社ダイナナ
土屋 浩一 植松 勇司
蜂谷 亮太 西ヶ谷 孝浩
- 東日クッキング株式会社
栗原 さつき 宮内 富貴子
- 株式会社東平商会
長谷部 純子

- ニューデルタ工業株式会社
秋山 孝司 清水 和美
石野 暁
- 野口アルミ箔加工紙株式会社
浅倉 沙由紀 福田 茉莉
村山 大祐
- 株式会社万城食品
高柳 博樹 小針 良介
太田 嘉英 黒田 一騎
- 株式会社ひしや三島プラザホテル
南房 信男 中山 眞美
山内 重治
- 株式会社富士サービス
伊藤 久 堤 国博
- 丸善工業株式会社
後藤 祐一郎 杵島 竜樹
西山 健太 勝又 洋輔
室伏 浩之
- 株式会社マルコ
神山 由起恵 千葉 真美
田中 月子 仁科 洋子
山本 勝代
- 三島殖産株式会社
鈴木 睦夫 中野 利佳
市川 豊 吉田 篤
片岡 明
- 株式会社三島新聞堂
熊倉 操子 上野 充史
尾鷲 和弥
- みしま税理士法人
清水 直美 尾形 弘子
- 株式会社三島中央自動車学校
高山 みどり
- 山本建設株式会社
宮澤 友博 望月 綾子
井上 翠香
- 有限会社ユメクリエイト
中村 雄二 内田 勝一

リフォームするなら、 任せて安心、リシェイブへ。



これからのリフォームは形にとらわれない
自由な考えが大切になります。

我々のご提案から施工・メンテナンスにいたるまで、
カスタマイズされた住空間を創造します。

リフォーム・改修なら

リシェイブ



山本建設株式会社

三島市南二日町8番39号

TEL(055)976-4970

「ブランドか 売り上げか? WEBサイトの役割」

「カッコイイWEBサイトをつくったんですが、売り上げにつながらなくて。どうしたらいいでしょうか」。ある地方都市で料亭とお総菜販売を手掛ける事業者さんからこんな相談を受けたことがあります。地元のWEBデザイナーに頼んでつくったというサイトを見てみると、トップにイメージ写真がドーンとあり、会社の経営哲学がポエムのように語られています。「確かに何屋さんか分からないですね」「そうなんです」。

WEBサイトをつくる目的は、ブランド構築か? 商品説明(売り上げ向上狙い)か? これまでにも何度か受けた相談です。とりあえずつくってはみたものの、これで良かったのか自信が持てないのは、目的よりも「お客さま」と「提供すべき価値と情報」がはっきりと意識されていないことが原因だと思いました。そこで、いくつか質問して整理しました。

料亭のランチタイムや持ち帰り総菜のメインのお客さまは50～60代の女性を中心に、休日には法事の会席なども大きな売り上げを占めている。「提供できている価値は?」と聞くと、内陸にありながら独自の仕入れルートで他店より新鮮な魚介が提供できること。そのため料理や総菜も大盛りサービスしているとのことでした。

整理したのは(1)まずメインの客層となる女性が満足することを追求しましょう。(2)法事などの会席は別のサービスメニューとして情報発信の内容の優先順位を変えましょう。(3)お総菜は忙しい子育て中のお母さんもターゲットに入れましょう、という3点でした。

(1)の50～60代の女性向けランチは、量は少なくして見た目はかわいらしく、さらにコーヒーなどを付けたセットにしてゆっくり友達とおしゃべりしてもらえるメニューを用意する。WEBサイトでは、このメニューを彼女たちがスマホで見る前提でごゆっくりどうぞというメッセージとともに発信する。

(2)の法事の会席については、お店を選ぶ意思決定者は同じ客層なので、彼女たちがほかの人に伝えやすいようコースを説明したチラシをつくり、ランチのついでに持ち帰ってもらう。

(3)については学校に近いという地の利を生かして、子どもから親へ情報が伝わるような持ち帰りしやすいメニューをつくり、栄養バランスやボリュームの面で子育て支援する考えを、これもスマホ前提で伝える情報をそろえることなどをお話ししました。

ブランドとは「お客さまの心の中に育った信頼」だといえます。今回の場合では、30～60代の女性から信頼されることが大事です。WEBサイトのビジュアル・デザインもミドル男性たちのカッコイイではなく、忙しい子育て中の女性などが見て「信頼できる」と感じるトーン&マナーでつくるべきです。その信頼は、あくまでも商品やサービスを通してそこに込められた思いとともに伝わってこそ形づくられます。

たぶんこれくらい整理してターゲットと情報内容を伝えれば、地元のWEBデザイナーもきっと良いWEBサイトをつくってくれると思います。さらに同じトーン&マナーでチラシや広告などもつくっていけば、おのずとブランドは形成されていくでしょう。

日経BP社「日経ビジネス」シニアエディター
渡辺 和博



◇渡辺 和博／わたなべ・かずひろ

1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。全国各地のものづくり企業、自治体、地域商社やDMOなどを取材、地域に持続的に稼げるビジネスをつくることをテーマにした著書『地方発ヒットを生む逆算発想のものづくり』がある。全国の商工会議所などで地域活性化や名産品開発を支援する講演などを実施している。

兼愛国際特許事務所

<http://www.kapat.jp>

取扱分野：IT、IoT、ソフトウェア、WEB関連技術、
食品、化粧品、電機、機械、構造物などの発明

～特許出願・権利化、権利活用、侵害対応、調査～

特許無料相談会実施中

- ランチョンミーティング(お弁当、お飲み物付無料相談会)
- 出張無料相談会(貴社にお伺いします)
- 来所無料相談会

一年の福は商店街から…

第20回 正月感謝祭ファイナル!

今年で20回目の節目を迎える「正月感謝祭」。

日頃のご愛顧に感謝し、三嶋大社でお祓いを受けた縁起が良い福銭プレゼントの他、甘酒サービスやしゃぎり演奏など各商店会で工夫を凝らしたふるまいを実施します。

下記商店会以外に、お客様に福銭を配布するところもありますので、是非足をお運びください。



温かいふるまいで冷えた体もほっこり



イベント	商店会	実施日時	実施場所	サービス内容
2020正月感謝祭	大場商工会	大晦日 午後11時～ 元旦 午後2時	大場神社境内	抽選会、福銭、絵馬、甘酒、御神酒、豚汁のサービス
招福万来	中央町商店会	元旦 午前10時～正午	エブリワン駐車場	甘酒サービス、福銭プレゼント
初詣感謝祭	大社前商店会	元旦(水・祝)～7日(火)	各加盟店	千支土鈴、福銭プレゼント
		元旦(水・祝)～7日 12:30～15:30	日光陶器店向かい駐車場	しゃぎり演奏
お正月感謝祭	広小路駅前商店会	元旦(水・祝)・2日(木) 午前9時～ ※無くなり次第、終了	キミサワ広小路店前	甘酒のふるまい、副銭配布
		令和元年12月25日(水)～ 令和2年1月末	各参加店	商店会で使える商品券が当たる三角くじ
第20回 正月感謝祭	本町大中島商店会	2日(木)午前11時～午後1時	三石神社前	甘酒・福銭の振舞い
正月感謝祭	広小路笑栄会	5日(日)正午～午後3時	オレンジ村前	お汁粉と福銭の配布
芝本町商店振興会からお年玉	芝本町商店振興会	1月中	各店舗	期間中、加盟店でお買物をした方に応募券を進呈。 抽選で50名の方に商品券をプレゼント!
正月感謝祭	一番町商店振興会	1月中 ※各店舗、応募券がなく なり次第終了	組合員店舗	期間中、お買物をした方に応募券を進呈。 抽選で組合員店舗で使える商品券をプレゼント!
正月感謝祭	広小路駅南通り商店会	1月中 ※くじがなくなり次第終了	各参加店	お買物をした方に、その場で当たる三角スピードくじ 実施。景品は参加店により異なります。

(文: まちづくり課 丸山祐季)

楽寿園菊まつり・第67回東海菊花大会 三島商工会議所会頭賞 受賞おめでとございます!

楽寿園菊まつりに合わせて第67回東海菊花大会が10月30日から11月15日まで開催され、各部門に数多くの作品が出品される中、三島商工会議所会頭賞を受賞された方を紹介します。



石渡会頭より賞状を授与



与五沢さんの受賞作品

大菊三花管物の部 三島商工会議所会頭賞 (特等)

与五沢 亘 さん

(伊豆の国市)

花銘・泉郷卒寿路

・泉郷卒寿鈴

・泉郷卒寿曲

確定申告のお知らせ

所得税・贈与税の申告・納税は3月16日(月)まで

個人事業者の消費税・地方消費税の申告・納税は4月1日(水)まで

○確定申告記載会場

場 所: 三島商工会議所 1 階 TMO ホール

期 間: 2月17日(月)～3月16日(月) ※土日を除く

時 間: 午前9時～午後5時(受付: 午後4時まで)

(会場の混雑状況により案内を早めに終了する場合がありますので、ご了承ください。)

お問合せ: 三島税務署 TEL: 055-987-6711

※上記期間中は、三島税務署では所得税等の申告相談は行っておりませんので、ご注意ください。

○市・県民税申告会場

期間と場所

2月17日(月)～2月25日(火) 北上文化プラザ

2月26日(水)～2月28日(金) 中郷公民館

3月2日(月)～3月16日(月) 市民活動センター

※3月11日(水) 午前のみ三島市役所

時 間: 午前9時～午後5時(受付: 午後4時まで)

お問合せ: 三島市課税課 TEL: 055-983-2626

○東海税理士会三島支部 無料税務相談会

場 所: 三島商工会議所 1 階 TMO ホール

期 間: 2月17日(月)～2月28日(金) ※土日を除く

時 間: 午前9時～12時 午後1時～午後3時半

企業・事業の承継について お悩みはありませんか？

静岡県事業引継ぎ支援センターにご相談ください。

静岡県事業引継ぎ支援センターは、
国が運営している公的窓口です。
日頃より「後継者がいない」などの
事業承継問題で悩んでいる経営者の皆様、
無料で相談をお受けしますので
お気軽にお越しください。



無料定例相談会開催

毎月、第2水曜日に相談会を開催いたします。

場所 ● 三島商工会議所 4階[E]会議室 (9時～17時)

毎月、第1・3水曜日に相談会を開催いたします。

場所 ● 浜松商工会議所 3階302会議室 (9時～17時)

毎月、第2火曜日に相談会を開催いたします。

場所 ● 島田市産業支援センター 相談室 (9時～12時)

会場	日程	令和2年1月	2月	3月
三島会場	第2水曜日		12日(水)	11日(水)
浜松会場	第1水曜日		5日(水)	4日(水)
	第3水曜日	15日(水)	19日(水)	18日(水)
島田会場	第2火曜日	14日(火)	18日(火)	10日(火)

・静岡会場(静岡商工会議所)は随時。

「静岡県後継者人材バンク」 登録者募集中！

※詳しくは、当センターHPもしくは、TELにてご確認ください。

静岡県事業引継ぎ支援センター(静岡商工会議所会館2階)

TEL.054-275-1881 FAX.054-253-5508

E-mail:sbsc@shizuoka-cci.or.jp

LC

LC 特別仕様車
“PATINA Elegance”



LEXUS
EXPERIENCE AMAZING

LC 特別仕様車 “PATINA Elegance”

乗るほどに馴染んでゆく。

使い込むほどに味わいが増す身の回りのもののように、
深い愛着をクルマにも持てたなら。
“PATINA Elegance”はシートやステアリングの素材、カラーコーディネートと
特別に仕つらえ、経験豊かな大人が求める品格と心地よさを一台に凝縮。
いつまでもつきあえる“愛車”を、あなたのもとへお届けします。

LC 特別仕様車
“PATINA Elegance”
詳しくはこちら



レクサスの最高級本革 [L-ANILINE] シート

“PATINA Elegance”がシート表皮にあつらえたのは、レクサスが
独自に開発したL-ANILINE本革。革本来のしっとりとした
柔らかさと自然な風合いを最大限に活かしつつ高い耐久性
を備えた、レクサスの最高級本革です。厳格に行われる
原皮の選別と品質検査、柔らかさを出すための特殊工程
など、独自のプロセスから独特の質感が生み出されます。



選ばれた原皮は最上位の中から1%だけ

原皮は、牛種、生育地、生育方法、年齢など最適な条件の検討を
重ね、質の良い地域から調達。繊維質の密度と柔らかさ、
表面のきめの細やかさ、極小の傷の少なさなどを基準に厳格
な基準で選別され、品質最上位の1%だけL-ANILINEの
素材として採用されます。なめし後の仕上げ工程でも、
通常の2倍の時間をかけて精密な目視検査が行われます。



耐久性と最大限の柔らかさ、ともに叶えたレクサスの挑戦

世界の量産車の本革シートで最も柔らかい革をめざした
L-ANILINEは、しっとり肌に吸いつくような質感。柔軟化
工程には約25時間を費やしています。さらにコーティング
の塗膜は、規定の耐磨耗性能を持ちつつ、およそ25ミクロン
まで薄膜化。下地の染色をコーティング前に行うことで、
薄い塗膜でも均一の美しいカラーを実現しています。



TAKUMIの仕立てが彩るさらなるエレガンス

“PATINA Elegance”の極上の室内空間をさらに引き立てるのが、
丁寧に作り込まれた格別の仕立てです。L-ANILINE本革シート
に施された、流れるようなバーフォーレーション・デザイン、ひと
縫いと縫いに高度な職人の技が光る、ステッチの美しい
ライン、ルーフやドアトリムにあつらえたアルカンターラ®の
滑らかで繊細な質感と相まって、エレガンスを際立たせます。



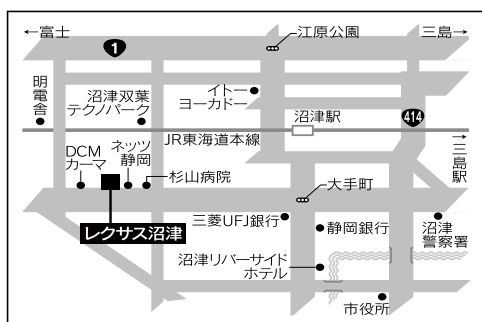
PHOTO:

LC500h 特別仕様車 “PATINA Elegance” 車両本体価格 14,000,000円*

ボディカラーはテレーンカーキマイカメタリック(6X4)。“マークレピンソン”リファレンスサラウンドサウンドシステム223,300円はメーカーオプションとなり、車両本体価格には含まれておりません。

※アルカンターラ®はアルカンターラ社の登録商標です。※マークレピンソンはハーマンインターナショナルインダストリーズ社の商標です。

*価格はすべて消費税込みです。*価格には保険料、税金(除く消費税)、リサイクル料金、オプション、登録料等の諸費用は含まれておりません。 <https://lexus.jp>



2020年5月リニューアルオープン予定

日頃よりレクサス沼津をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。
このたび店舗リニューアルを行うこととなりましたので、お知らせ致します。
工事期間中は皆様にはご不便、ご迷惑をお掛け致しますが、12月11日(水)
より敷地内仮店舗にて営業継続しながらのリニューアル工事となります。
お気軽にご来場いただきますようお願い申し上げます。

レクサス沼津

沼津市本丸子町 752-6 Tel:055-952-8855

営業時間 10:00~19:00

定休日 月曜日・火曜日(祝祭日は除く)